

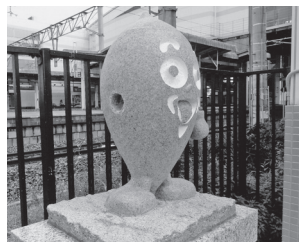


交番の駅前移転はどうなっているか

新政会 舛井 文夫 議員

議員 交番の駅前移転は、村民からの要望や議会及び村政懇談会等で幾度なく質疑応答が繰り返されてきているが、解決の目途がついておりません。駅周辺では、いもジイの杖が再三再四被害を受けるなど、自転車の盗難や傷害事件等も発生しており、今までの経過と今後の対応について伺います。

副村長 水戸駅南の新しい交番は、駅前での再開発に合わせ、駅前地区でもまちづくりの整備計画で位置づけられて実現しています。私のほうでも県警本部の考え方を伺い、改めて確認した上で、内部で検討したいと思



たびたび被害を受けているいもジイの右手と杖

議員 生涯学習センター構想は、大震災で中央公民館建て替えに変わりましたが、中央公民館は大震災に耐えましたが現在も多くの利用があり、余震が続く中、施設の健全性が危惧されます。新施設完成までには数年は要することを考えれば、現在の施設の耐震診断と安全確保がまず急がれます。

議員 生涯学習センター構想は、大震災に耐え、ご指摘のように現在も多く利用しております。新たな施設が完成するまでには構想、計画、設計、工期、財源の見直しなどで数年程度の期間を要します。余震が続いている状況や老朽化が著しいことを勘案して、利用者の安全を確保するために、第三者機関に耐震診断などを実施する方向で検討してまいります。

議員 重要なのは科学的な事実を教える原子力教育を
議員 重要なのは科学的な事実を教えること、安全神話の間違い、多様なエネルギーの可能性、放射線の有害さなどの教育と考えます。
教育長 今回の事故が自然環境や人々の生活に甚大な影響を及ぼした事実を伝えることは極めて重要な教育だと認識しています。エネルギー問題では、学生なりに自分の考えが提言できるような学習の場を設けていきたいと考えます。